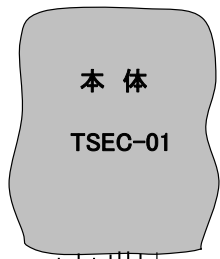


キーレス連動セキュリティー装置(TSEC-01) 配線説明図



結線について

結線作業は別紙 取り付け説明書 を基に必ずテスター、検電ペンなどで電圧確認をを行ったうえで行ってください。
本装置の装着に伴ういかなる損失も補償できかねますのでご了承ください。

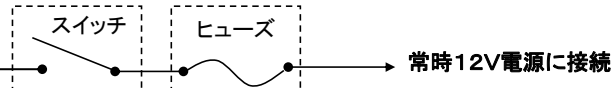
アンサーバックサイレン機能について

48Wまでのセキュリティサイレンを直接作動可能ですが、使用サイレンによってはきれいに「キュキュ!」と鳴らない場合があります。
本製品はオプションサイレン SRN-01/03 で最適化されております。

黒色 → ボディーアースに接続

ドア内部に装置を設置する車両の場合、ボディーアースはドア金属部分に接続せず、任意のバッテリーマイナス配線か、ドア以外の金属部に接続してください。
ドア金属部は電氣的に導通していない場合があります、正常動作しません。

白色



常時(ACCオフでも)+12Vが出ている線と接続してください

- ※装置の主電源です。本線を接続しないと自動格納・自動展開されません。
- ※装置自体のON/OFFスイッチを付ける場合は、この線に割り込ませてください。
- ※ヒューズ(4A程度)を付ける場合は、この線に割り込ませてください。

赤色 → 動作キャンセル条件線 に接続

本線の入力電圧が0V、かつドアロック信号入力でセキュリティが有効となります。
車両のACC配線などに接続してください。

橙色 → ドアロックアクチュエータ電源 ロック時12V に接続

ドアロックと同時に短い間だけ+12Vが出ている線と接続してください

紫色 → ドアロックアクチュエータ電源 アンロック時12V に接続

ドアアンロックと同時に短い間だけ+12Vが出ている線と接続してください

茶色 → サイレン +配線 に接続

サイレンの +側 に接続します。
(サイレンの -側 はボディーアースに接続してください)

緑色 → 各種オプションセンサー起動コントロール配線 に接続

※配線色変更しています。2010/6/3以前は 青色 でした。
各種センサーの起動制御用配線に接続します。
センサーを複数接続する場合には、別途ダイオード経由で接続してください。
ドアロック後に本機はこの配線を ボディーアース に接続します。
代表的なセンサーの結線先は下記の通りです。

- DEI製2段階ショックセンサー504D : 黒線(ボディーアース)
- DEI製ボイスユニット516U・516L : 橙線(アームド配線)
- DEI製2段階フィールドセンサー508D : 黒線(ボディーアース)
- DEI製オーディオセンサー506T : 黒線(ボディーアース)
- DEI製チルトセンサー507M : 橙線(アームド配線)
- 各種LEDスキャナー : アームド配線

黄色 → 各種オプションセンサー警報送出配線 に接続

※配線色変更しています。~2010/6/3以前は 緑色 でした。~2012/0718までは青色です。
各種センサーの警報送出配線に接続します。(警報時にボディーアースとなる配線です)
ドアロック後に本機はこの配線を監視し、ボディーアースとなった場合にサイレンを鳴動させます。
DEI製2段階フィールドセンサー508D : 青線 か 緑線 または 両方を結線 ※注1
DEI製2段階ショックセンサー504D : 青線 か 緑線 または 両方を結線 ※注1
DEI製オーディオセンサー506T : 青線
DEI製チルトセンサー507M : 青線
ボンネット開閉センサー : 青線

DEI製ボイスユニット516Uまたは516Lを同時装着する場合は、各種2段階センサーの予備警報 出力信号をボイスユニットに接続し 音声警告 で行い、2段階目の本警報 出力信号をコントロールユニットの青線に接続し、サイレン警告 とすることも可能です。

オプションリレー SBR-01 配線説明図

